

『教学マネジメントの改善と学修成果』 ～ 学生支援型IRの可能性 ～

シンポジウム開催のご案内

参加
無料

※ 事前申し込みが必要です

開催日時

2014年

11月22日(土)

13:00～17:00 (受付開始 12:30～)

開催場所

KUIS 関西国際大学

尼崎キャンパス 3F KUISホール

〒661-0976 尼崎市潮江1丁目3番23号

関西国際大学尼崎キャンパスへは、JR神戸線 尼崎駅を下り 徒歩約5分になります。

※ 駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください。



趣旨

高等教育のユニバーサル化により、学生の多様化は、学習目的、学習意欲、学習習慣、学力の各側面で進行しています。多くの大学、とりわけ小規模の私立大学においては、様々な学生を受け入れつつ、限られた資源の中で、学士課程教育の質保証の実現を可能にする“仕組み”をいかにして確立するかが問われています。

この課題解決のため、本取組では各連携校が掲げるディプロマポリシーの達成に向けて、①学修の質を向上させる上で教育効果が高いといわれる体験活動を通じたHIP（High-Impact Practices）による教育方法を充実させること、②成績評価の可視化、③教員の教育力の向上をはかることを通じて、組織的教育を可能にする教学マネジメントの確立をめざしています。

このシンポジウムでは、2年半の本取組の成果を報告するとともに、主体的な学習者を育成するための教学マネジメントがどうあるべきか、学修成果をどう可視化し、どう活用すればよいか、参加者の皆様と議論を深めたいと思います。

[本取組HP：<http://www.kuins.ac.jp/kuinsHP/extension/renkei2013/index.html>]

プログラム

12:30	受付開始
13:00～13:10	開会あいさつ、シンポジウムの趣旨説明
13:10～14:10	基調講演 主体的な学習者育成のための教育改革 大学教育学会 会長／北海道大学 名誉教授 小笠原 正明 氏
14:10～14:20	休憩
14:20～15:20	各連携校より本取組の中間報告
15:20～16:50	パネルディスカッション 「教学マネジメント改革と学修成果の可視化」～その可能性と課題解決に向けて～ 文部科学省 大臣官房 審議官（高等教育局担当） 義本 博司 氏 大学教育学会 会長／北海道大学 名誉教授 小笠原 正明 氏 独立行政法人大学入試センター 教授／試験・研究副統括官 大塚 雄作 氏 関西国際大学 学長 濱 名 篤
16:50	閉会あいさつ
17:15～18:15	情報交換会（有料：2,000円程度を予定）

■ お申し込み方法 ■ ※ 事前申し込みをお願いいたします。

下記の必要事項を明記の上、電子メールにて r-sympo@kuins.ac.jp までお申し込みください。

件名：「シンポジウム参加希望」

本文： ご氏名、フリガナ、ご所属、郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス・
情報交換会参加の有無

－ 申し込み締切 －

10月31日（金）